

# 平成27年教育委員会第9回臨時会会議録

開会日時 平成27年10月21日 午前 10時00分

閉会日時 同 上 午前 10時33分

場 所 教育委員会室

出席委員 委員長 塚 本 亨  
同職務代理 天 宮 久 嘉  
委 員 松 本 實  
委 員 杉 浦 容 子  
委 員 竹 高 京 子  
教 育 長 塩 澤 雄 一

## 議場出席委員

・教育次長	前田 正憲	・学校教育担当部長	平沢 安正
・庶務課長	杉立 敏也	・学校施設課長	青木 克史
・施設整備担当課長	長南 幸紀	・学務課長	鈴木 雄祐
・指導室長	中川 久亨	・統括指導主事	駒崎 彰一
・統括指導主事	加藤 憲司	・地域教育課長	尾形 保男
・生涯学習課長	小曾根 豊	・生涯スポーツ課長	倉地 儀雄
・中央図書館長	橋本 幸夫	・教育委員会事務局副参事	中島 英一

## 書 記

・企画係長 齊藤 正幸

開会宣言 委員長 塚 本 亨 午前 10時00分 開会を宣する。

署名委員 委員 塚 本 亨 委員 天 宮 久 嘉 委員 塩 澤 雄 一  
以上の委員3名を指定する。

議事日程 別紙のとおり

開会時刻 10時00分

○委員長 おはようございます。出席委員は定足数を満たしておりますので、ただいまから平成27年教育委員会第9回臨時会を開会いたします。

本日の会議録の署名は私に加えまして、天宮委員、塩澤教育長にお願いしたいと思います。

本日は、議案等はありません。報告事項等が2件、「その他」の事項が3件でございます。

それでは、早速、議事日程にはいります。

報告事項等1「平成26年度葛飾区各会計歳入歳出決算の審査について」ご説明をお願いいたします。

庶務課長。

○庶務課長 それでは、報告事項等1「平成26年度葛飾区各会計歳入歳出決算の審査について」、私のほうから説明させていただきます。

資料をごらんください。1枚おめくりいただきまして、2ページをごらんください。

教育に関する第4分科会の各会派の意見についてご紹介をさせていただきます。

まず、2ページ目の一番上段でございます。自由民主党議員団からいただいた意見でございます。

まず、教育費についてですが、1点目、小中連携教育についてご意見をいただきました。こうした小中連携教育につきましては、1小学校から複数中学校へ進学する課題があることから一貫した指導と連携教育の充実のため、通学区域の見直し等の検討を求めるということでございます。

次に、学校図書館に不可欠な存在である学校司書の充実。それから校舎改築に関しましては、建築費の削減だけではなく、建築中に使用する仮校舎の経費を削減することの要望もいただきました。

それから、間、3行あけまして、図書館の利用についてもご意見をいただきました。図書館利用者拡大のため、宅配サービスの充実、図書返却ポストの設置のご要望、それから学校地域応援団が効果的に機能するため、広く区民の中からコーディネーターとなる人材募集の検討を要望する。こうした要望もいただいたところでございます。

続きまして、葛飾区議会公明党からいただいたご意見でございます。

まず、イングリッシュ・キャップについては高く評価をするというご意見をいただきました。これに関連いたしまして、中学生の海外派遣は、来年度の実施を求めるというご要望でございます。

次の行、小中一貫教育に関してのご意見をいただいております。より一層の教育の充実のご要望。それから引き続きまして、区民大学に関しましては、専用ホームページを開設し、講座の動画やテキストアーカイブをアップして、多くの区民が閲覧できるような工夫を望みます。

それから、若手教師塾に関しては、実りある研修となるよう内容の充実及び工夫というご要望でございます。

また、来年度、開設する水元体育館につきましては、Vリーグですとか、Bリーグの公式試合の誘致の検討とともに、路線バスの乗り入れなどの検討をご要望いただきました。

次に、日本共産党葛飾区議会議員団でございます。

まず、最初の二つ、学校建替計画を積極的に行うべきである。それから、返済不要の奨学金制度を創設すべきであるとのことをご意見をいただきました。

2行あけまして、就学援助についてもご意見をいただいたところでございます。こちらについては改善を求めるということでございます。

間を1行あけまして、教育資料館の廃止は認められない。それから図書館不便地域、東金町地区を初めということですが、解消すべきであるというご意見もいただいたところでございます。

続きまして、3ページ目をごらんください。

政策葛飾でございます。

総合教育会議において、教育大綱について、早急に取り組むべきであるというご意見をいただきました。この件に関しましては、11月に実施される総合教育会議について議論をしていきたいと考えてございます。

次に、奨学金制度については、創意工夫が今後必要であるとする。

区立幼稚園につきましては、定員に満たない状況であるので、早急に改善を図りたいということでございます。

最後は、教育委員会への苦情相談件数が増加しているが、ほとんど解決されていることは学校教育担当部長を初め、指導室の指導力を高く評価するという評価をいただきました。

続きまして、民主党葛飾でございます。

こども体力向上プロジェクト推進経費につきましては、あらゆる機会を通して心身ともに向上できるよう求める。

それから、スクールカウンセラー派遣事業につきましては、いじめ・不登校等を未然に防止するための積極的な啓発指導を求む。

給食調理業務委託につきましては、栄養教育もあわせた学校給食の充実と衛生管理の徹底を求めるということでございます。

間、1行あけまして、小児生活習慣病予防健康診査に関しましては、血液検査項目ですとか、任意受診の見直し、健診に対する事前指導の徹底等で受診率の向上に努めていただきたいというご意見でございます。

次に、無所属でございます。

学校の水道の管理のあり方についてご意見をいただきました。南綾瀬小学校の事例も挙げながら、教育委員会もしっかり原因を把握して、適正な水準となるよう取組むことを強く要望するというところでございます。

また、学校給食費の公会計化についても意見をいただきました。

3点目として、体育施設についてですが、教育委員会は緊張感を持って指定管理者の監督を行い、区民が安心して気持ちよく体育施設を利用できるようにしてもらいたいという意見でございます。

続きまして、4ページをごらんください。

無所属からまたご意見をいただいております。

教育資料館が公開終了との提案がされているが、耐震補強工事を施工し、施設公開・展示の継続、区のさらなる入館者数向上の努力を求めます。

それから、校庭芝生化経費については、地域のスポーツ団体の意向を聞きながら進めることを求めるとのご意見をいただいたところでございます。

以上、主な項目を説明させていただきました。

今後は、こうした意見を踏まえまして、来年度の予算要求ですとか、日ごろの事務改善に努めてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

説明は以上でございます。

**○委員長** ありがとうございます。

ただいま、庶務課長から「平成26年度葛飾区各会計歳入歳出決算の審査について」、各会派の意見開陳をいただきましたものを概略としてご報告いただきました。

委員の方からご質問あるいはご意見を求めたいと思います。

杉浦委員、お願いします。

**○杉浦委員** 「民主党葛飾」のところで、「小児生活習慣病予防健康診査は、効果的な予防を推進していくために」と記載がございますが、何校かの運動会に行かせていただいた際に、肥満と見られるお子さんが学校によっては10人以上いらして、とても気になりました。

小児生活習慣病予防という事は大事な健康診査だと思っています。教育委員会としても、小児期の生活習慣、ライフスタイルの改善に力を入れて、ご指導いただきたいと思います。

今現在、全体の何%くらいのお子さんが該当しているのか、教育委員会で把握しているのでしょうか。

**○委員長** 学務課長、お願いします。

**○学務課長** ご指摘のとおり、小児生活習慣病予防検診に関しましては、私どもとしても、早期に生活習慣病リスクを予防するという意味で、重要な検査だと思っております。

済みません。生活習慣病の検査の統計、ちょっと数字が手元にはないのですが、こちら

のほうでは受診率、それからそれによってリスクにかかっている子どもの率等は把握してございます。

○杉浦委員 ありがとうございます。

○委員長 よろしいですか。ほかにどなたかございますか。

竹高委員、お願いします。

○竹高委員 ご説明ありがとうございました。

各派から学校図書館についてのご意見がさまざま出ておりますが、民主党葛飾の中で、「学校図書館支援経費では、蔵書点検を適切に行い、資料の管理体制をつくることを求める」とあります。たしかバーコード化されてから、きちんとした管理体制で、蔵書の費用も、蔵書のみに見える費用だという割り振りがされていると認識していたのですけれども、その点についてはどうなっているのか聞かせていただければと思います。

○委員長 指導室長、お願いします。

○指導室長 委員のご指摘のとおり、バーコード化されております。ただ、一時的にバーコードを読み取る機械が、ちょっと故障しているという状況がわかりました。そのために、一時的にその作業が停滞したというような現状でございましたけれども、現在はその機械のほうをきちんと直した上で、また改めてきちんと蔵書数等をチェックするというようなことで進めているところでございます。

○委員長 学務課長。

○学務課長 予算のほうにつきましては、蔵書のみを購入費ということで、各学校規模に合わせて、毎年、令達をさせていただいているところです。

○委員長 竹高委員、お願いします。

○竹高委員 私もバーコード化するときに若干お手伝いをしたことがあるのですが、わかりづらいシステムが、今、子どもたちでも使えるような形で学校図書館はなされていると思うので、それを通している大手の会社が1社あったと思うので、そこに技術の充実というところでお願いして、協力していただいたほうがいいのではないかと感じました。

それから、このご意見ですが、学校図書館の中に子ども新聞や普通の新聞を置いておくなど、多分、そういうことも含まれたことでの御意見なのかとも思いますので、司書の方がきちんと1週間に何日かは配置されている形になりますので、そういうところにも気を配っていただければいいと感じます。これは要望です。

○委員長 ありがとうございます。

ほかにどなたかご意見等ございますか。

では、報告事項等2に入ります。

『かつしかスポーツフェスティバル 2015』の実施報告について、生涯スポーツ課長、お願

いたします。

**○生涯スポーツ課長** それでは、報告事項等2 『『かつしかスポーツフェスティバル 2015』の実施報告について』、ご報告をいたします。

今年度の「かつしかスポーツフェスティバル 2015」につきましては、9月の関東・東北豪雨の影響で、江戸川河川敷、柴又、第2柴又の体育施設を使用するプログラムが中止となる影響がありましたが、当日は晴天に恵まれ、多くの区民の方々に楽しんでいただけたものと考えてございます。

陸上競技場をメイン会場とし、各会場では誰もが気軽に参加できる体験コーナーやウォークラリーでは、多くの区民の方にスポーツの楽しさを味わっていただき、またフードコートでも多くのにぎわいが見られました。

教育委員長を初め、多くの皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました。この場をかりて御礼申し上げます。

実施日時、会場につきましては記載のとおりでございます。

昨年度は台風の影響を受け雨のため、雨天プログラムに急遽変更をし、実施いたしましたが、今年は、晴天に恵まれ、参加人数につきましては、平成25年度実績を上回る、延べ3万6,549人で行いました。参加人数の内訳につきましては記載のとおりでございます。

また、裏面に各ブースごとの参加人数を記載させていただきましたので、後ほどごらんいただければと思います。

5の「地区別対抗競技結果」につきましては、総合優勝が新宿地区、準優勝が亀有地区、第3位が新小岩地区で行いました。

また、救護及び迷子の件数は、救護12件、迷子6件、合計18件でした。

記載はございませんが、救護につきましては、親子リレーに参加したお父さんが肉離れを起こしたということが1点ございまして、それ以外につきましては、かすり傷や気分を悪くしたという程度のものでございました。

ご報告は以上でございます。

**○委員長** ありがとうございます。

大変盛況に終了されたことを御礼申し上げます。

ただいまご報告いただきました『『かつしかスポーツフェスティバル 2015』の実施報告について』、ご意見等、ご質問がございましたらお受けしたいと思います。

松本委員。

**○松本委員** ここにも書いてあるとおり、関東・東北豪雨の影響で、江戸川の河川敷等の催し物がほとんどできなかった中で、一昨年的人数を上回っているということは、たくさんの人が参加されたのだなという感想を持ちました。

開会式が終わりまして、地区対抗競技の、各地区のテントを回ったのですけれども、子どもたちが競技に参加していることもありまして、小中学校の校長や、それからその学校を支える関係の地域の方々が熱のこもった応援をしていた風景は、葛飾の一つの風物のような感じがしました。地域の方も学校を支えているのだなと改めて思いました。

数年前ですけれども、地区対抗競技の中身とか種目とかで、地区同士でもめぐとがありました。その後ルールを考えたり、競技の方法を考えて、今の形でスムーズにしていると思うのですけれども、もし、またクレームとか、改善したほうがいいとかいう声がある場合は、反省会を開くと思いますので、そこに活かしてまた改善していただきたいと思います。

以上です。

**○委員長** ありがとうございます。

ほかにどなたか。

竹高委員、お願いします。

**○竹高委員** 参加人数を見まして、すごくよかったなと感じます。

裏の参加人数の表を見ていて、一番人数が多かったのが「フードコート・障害者団体販売コーナー」ですね。たしか、2・3年前からフードコートとか、体制が若干変わり、トラックなどで「葛飾バーガー」とか販売するようになったのですね。そういうものが入ってきてから、やはり参加者側のほうも、ちょっと寂しかったところがにぎわうようになったのではないかと、いうふうに感じます。

それには準備なさる方、衛生面の手配をなさる方、本当に大変だと思うのですけれども、区民の方もこれを楽しみにしていらっしゃる方や、障害者団体の販売などもすばらしいものが置いてありますから、これを楽しみにいらっしゃる方もいると思います。大変だとは思いますが、長く続けていっていただきたいと思います。

当日は本当にお疲れさまでした。

**○委員長** お答えはよろしいですか。

杉浦委員、お願いします。

**○杉浦委員** 各委員の方からお話がありましたように、今回は参加人数が多かったということで、大変よかったと思います。

区内には、会場に来るまでのアクセスが不便な地域があります。イベントバスの導入を要望します。

裏面にあります「ボッチャ・車椅子バスケットボール競技体験コーナー」に行かせていただきました。親子でボッチャや車椅子バスケットボールに参加している方が昨年より多くいらして、啓発、体験としてもよかったと思えました。私もボッチャのルールはあまり詳しくわかりませんが、見ることによって少し理解できたと思います。もっと多くの区民に参加して

いただきたいと感じました。

次に、「ふわふわ無重力体験」のコーナーについてです。2年前は、小さなお子さんが炎天下にずらっと並んで心配しましたが、今年はとてもスムーズに小さいお子さんとお母さんたちが楽しそうに利用していたので改善され、良かったと思いました。

環七を始め、区道を交通整理していただいた方、駐車場等で誘導していた方、裏方で従事されていた方々には感謝申し上げます。

○委員長 ありがとうございます。

他に、よろしいですか。

私も一言だけ。先ほど、松本委員、また、杉浦委員、竹高委員がおっしゃっていたのですが、やはり準備に至るまで、一昨年のように延びたこと、昨年は天候に左右されましたけれども、それだけ裏方の方々、体協の方もそうでしょうし、準備から撤収に至るまでずっと地域の交通整理のボランティアの方、それからやはりフードコートでのにぎわいは、竹高委員がおっしゃいましたけれども、私も楽しみにして、必ず数点買い物をして帰るようにしておるのですが、そして、各競技で校長先生初め、あるいは自治会長、町会の方が輪になって交流が持てるというのは非常に葛飾ならではのものです、大変だと思いますけれども今後も進めていただきたいと思います。

それと第2回目を迎えます、かつしかふれあいRUNフェスタのPRブースで出ておりましたので、そういったPR効果も非常によかったのかなと思いました。

以上でございます。

報告事項等が終了しましたが、ここで追加の資料配布がございます。

生涯学習課長。

○生涯学習課長 資料をお配りさせていただいたのですが、追加でご報告をいたします。

○委員長 お願いいたします。

○生涯学習課長 よろしいでしょうか。

「国際宇宙ステーションの油井宇宙飛行士とリアルタイムで交信するイベントの実施について」ご報告をさせていただきます。

1番に記載があるとおり、平成27年11月10日火曜日の夜7時から8時30分までの予定で区の郷土と天文の博物館で実施をする予定でございます。

1枚めくっていただきますと、この資料は名古屋市科学館のプレスリリースの資料でございますが、これを活用して葛飾区でもプレスリリースを10月10日にさせていただきました。

資料をごらんいただきたいと思います。

今、申しあげましたように、1日時とスケジュールは27年11月10日火曜日に、午後7時から夜10時までということで、都合によっては延びるかもしれないということなのですが



も、今のところの予定では、7時から8時半までの予定で交信をしていく考えであります。

2 会場等ですが、会場につきましては名古屋がメインでやっていきます。それ以外にサブ会場として葛飾区の郷土と天文の博物館ほか6カ所をつなぎまして、ISS国際宇宙ステーションと交信をするイベントを行います。メインになります名古屋からの問いかけがあって、それに乗ったものでございます。全国限られた中で、葛飾に声をかけていただいたというのは、葛飾のプラネタリウムがよく認識されている証拠だろうとは思いますが、早々ある機会ではないので、早速飛びついたという次第でございました。

そうした中で、今、申し上げたようなスケジュールで、7時から8時半の予定でそれぞれのプラネタリウムで宇宙を学ぶということで講座等を行い、交信のリハーサルを経て、夜の8時から8時半ぐらいの間の20分間を予定として、7館で20分間ということですので、1館当たり3分程度の時間しかないのですけれども、実際に国際宇宙ステーションにおられます油井宇宙飛行士と実際に質問等のやりとりをする時間を設けていくというものでございます。

先ほども申し上げましたように、通信の都合等で時間がずれる可能性もありますが今のところはそういった形で考えているところです。

葛飾での募集につきましては、150人の定員で募集したのですけれども、先週の段階で定員を超え、いっぱい状況になっています。質問を希望している子も2桁、50人に迫る勢いですが、代表で1人か2人ということなので、質問の内容等、全体のバランスを見ながら抽選になっていくのかなと思っています。

後ほど、資料配付でお配りします11月行事予定表にも、「ブラザーアーストック」という形で11月10日の予定に入っております。ブラザーアースというのは、名古屋の科学館のプラネタリウムのドームの愛称ということです。協賛企業等でブラザー工業が参加しているということで、そこがネーミングライツを持っているということで、ちょっと事業名ももめたようなのですけれども、最終的にそういう形で落ちつきまして、それでブラザーアーストックという名称で始めるということでございます。

改めまして、また教育委員の皆様には、ご案内を差し上げたいと思います。

私からは以上でございます。よろしく申し上げます。

**○委員長** ありがとうございます。

ただいま、追加の報告をいただきました。

「国際宇宙ステーションの油井宇宙飛行士とリアルタイムで交信するイベントの実施」。サブ会場ということで、全国七つのうちに葛飾が入ったということす。

子どもたちにとっては夢を持てるものではないかと思えます。

委員の方からのご意見、ご質問、ご要望等ございましたらお受けしたいと思えます。

天宮委員、お願いします。

○**天宮委員** これは、本当に幸運といいますか、素晴らしいことなので、ぜひ進めていってもらいたいと思います。既に定員を大きく超える応募があったということですので、やはり人気が高いようです。ぜひよろしく願いいたします。

○**委員長** ほかにどなたかございますか。

杉浦委員。

○**杉浦委員** サブ会場の釧路のこども遊学館、郡山市のふれあい科学館、明石市立の天文科学館にしましても視察したことがあります。本当に素晴らしい科学館です。その中で葛飾区の郷土と天文の博物館でも実施されることは大変うれしいです。区内には東京理科大もあります。科学、宇宙を通して子どもたちが理科教育にもっと興味をいだいてほしいですし、今回の体験が将来の夢につながり、大きく成長していただきたいと期待します。

先程のご説明の中に、定員 150 名とのことですが、その内訳について、区立学校の小学生、中学生、葛飾在住、他区に通学している子どもたち、その他、それぞれの内訳を教えてくださいませんか。

○**委員長** 生涯学習課長、お願いします。

○**生涯学習課長** 大変申しわけございません。

まだ、最終的な細かい分析をしているわけではないので、今の質問には現時点ではお答えできません。

ただ、恐らく子どもたちがメインになるといいますということで、きょうはお許しをいただければと思います。

○**委員長** よろしいですか。

○**杉浦委員** わかりました。

○**委員長** 委員長のほうから一言。既に各学校なりを併用して発信されて応募があるということなのですが、広報活動はどのように行っていましたか。

生涯学習課長。

○**生涯学習課長** 10月5日の広報かつしかに掲載しております。郷土と天文の博物館で宇宙ステーションの油井宇宙飛行士と交信しようということで、記事を出させていただきました。

○**委員長** そういえば、ありましたね。

○**生涯学習課長** それから博物館のホームページを経て申し込むようになっておりましたので、取りまとめは名古屋のほうでやるということなので、その辺の情報を最後にもらいたいと思うのですが、そこでの周知を行ったという状況でございます。

○**委員長** ありがとうございます。ほかにございますか。

竹高委員。

○**竹高委員** 先ほど杉浦委員がおっしゃったように、葛飾区の子どもたちが主として見にか

せていただけるのかどうか興味あったところですが、できれば、葛飾の子どもたちを中心で行かせていただければ幸せだなというふうに思います。

以上です。

**○委員長** ありがとうございます。

ほかにどなたか。

くしくも、最近、暗い世情の中で、暗い話題が多いのですが、その中ではノーベル物理学賞、生理学賞という部分で明るくございます。

先ほど杉浦委員がおっしゃいましたように、子どもたちがこういったきっかけを捉えて、モチベーションが上がることを、いい機会だろうと思いますので、ぜひ進めていただければと思います。

では「その他」の項目に入ります。庶務課長、一括してご説明をお願いします。

**○庶務課長** それでは、本日、「その他」については3件でございます。

1の「(1)11月行事予定表」でございます。

こちらにつきましては、A4、1枚両面記載でございます。11月の行事予定を記載してございますので、後ほどごらんおきください。

次に、「(2)葛飾の図書館（平成26年度 事業年報）」でございます。

こちらについては冊子でお配りしてございます。「図書館のあゆみ」ですとか、各サービスの説明、26年度の事業報告等を記載してございますので、後ほどごらんおきいただきたいと思えます。

続きまして、2の「出席依頼」。本日は3件ございます。11月19日の総合教育会議、こちらについては、委員全員の出席を。それから11月20日金曜日、小・中学校特別支援学級連合学芸会については松本委員。それから1月6日の平成27年度朝食レシピコンテストにつきましては、天宮委員と竹高委員の出席をお願いいたします。

続きまして、「3 次回以降教育委員会予定」につきましては、記載のとおりでございますので、後ほどごらんおきください。

説明は以上でございます。

**○委員長** どうもありがとうございます。

ここで、何か委員のほうからご発言がございましたら求めたいと思えます。

杉浦委員。

**○杉浦委員** 今季、秋の運動会が無事故で終了したと思えます。私が参加させていただいた学校は、各校すばらしい内容でした。特に5・6年生の表現、各学年とも表現がとてもよく、一人一人しっかり演技しておりました。組体操にしましては、テレビ、ニュース等でいろいろ報道されておりますが、葛飾区はそれなりに各校工夫されておりました。東金町小学校は、女性

の体育の先生が組体操の真ん中の柱に入って高く積み上げて、また上手に安全を確認しながら指導しておりました。完成したピラミッドに力強い拍手がわきあがり、感動の一瞬にすばらしいなと思いました。

また、保田しおさい学校では全生徒が24名。全種目ほとんど出場するという体制です。全先生方を始め、ご父兄と子どもたちが全員で一生懸命取り組んでいたのがとても印象的でした。

各学校、校長先生を初め、先生方、一生懸命運動会の指導をしていただき、どこも立派な運動会でした。本当に私も誇らしげに拝見させていただきました。ありがとうございました。感謝の一言です。

○委員長　ありがとうございました。

今、杉浦委員がおっしゃっていましたが、私のほうからも御礼申し上げなければいけなかったのですが、保田のしおさい学校に、運動会のご出席を賜りまして、早々からありがとうございます。

組体操も気になりながら新聞紙上を見ておったのですが、葛飾区内ではそういった事故事例もないようですし、それぞれが工夫されてということなので、これからいろいろな流れが出てこようと思うのですが、そういうときに限って、必ずこう権威の方がインタビューに出てきますので、これからの課題だろうと思います。

では、平成27年教育委員会第9回臨時会をこれで閉会いたします。

ありがとうございました。

閉会時刻 10時33分